



20 個入りを間違えなく作ろう！

12 月を間近に、工房ではクリスマス商品と思われるような作業を引き受けました。「ゾウの絵柄のついた紅茶パック 20 個入り」のかわいい商品です。

野いちごでは、無地の袋に商品名の書かれたゾウの絵柄のシールを貼って、20 個の紅茶パックを詰めて商品としてお茶屋さんに出すのが仕事です。これまで、主に一つや三つを袋に入れることをしてきました。特別な仕事として、12 個入りの緑茶袋を作ったことはありましたが、20 個入りは初めての経験でした。

12 個入りの時には、三つずつの経験を生かして、4 人が三つずつを入れて回し、12 個を入れる方法にしました。作業台の広さも 4 人で袋詰めし、重さで数を確認する計量係の 5 人での作業が最適でしたので、特別な 12 個入れはこれでクリアすることができました。

20 個入れは、この方法ではできません。しかも依頼されている量は短期間に 2 千袋、紅茶パックで 4 万個という数です。正確さとスピードも求められます。しかし、20 個を間違いなくいっぺんに数えることは難しいので、一人一人が分けて数え、合わせて 20 個にする方法をとることにしました。

新しいことへの挑戦はそう簡単にはいきません。最初は、5 つの小椀に 4 つずつ入れて 20 にする方法にしたのですが、「4 個ずつ」が不安定で、どうも正確に入りません。5 個の区切りの方が分かりやすいと考え直し、この方法でやってみると数が正確になりました。しかし、「4 つの椀の全部を入れて 20 にする」ということが徹底できず、5 個入りを作ったり、10 個入れになったりする人もありました。「4 つの椀で一つのかたまり」という意識を持ってもらうために、お盆の上に椀をのせてみるとうまくいく人もありました。

こうして、1 週間という短期間に予定の作業を終了させることができました。

少し難しい課題に挑戦した後 3 個入りに戻りましたが、これまでよりはるかに正確に 3 個入りを作ることができるようになっていました。



喫茶だより

冬はおでんでお楽しみ☆

喫茶では、夏に氷を出して喜んでいただきましたが、冬は温かなおでんを始めました。利用者が櫛をさし、味のしみたおでんを楽しんでいただいています。26 日の「玉ねぎの植え付け」の時にもこのおでんをいただきました。2 本で 50 円という格安の値段です。皆様も是非ご賞味ください。

工房からお知らせ

作業着の下は少し薄着に

これから長袖の作業着着用になりますが、紅茶の作業は、日当たりのよい場所で、ビニールカーテンで仕切っているために温室状態です。通所用のシャツを脱いで、少し薄着の上に作業着を着るのがよいと思います。ご配慮をお願いします。



玉ねぎの植え付け後、おでんをいただきました

行事予定

- *12 月 1 日（水）防災訓練は 11 月 1 日に変更して実施済み
- 12 月 3 日（金）～9 日（木）障害者週間 * 事業所近隣への作業製品配布
- 12 月 24 日（金）クリスマス会
- 12 月 28 日（火）仕事納め（11 時半終了） 1 月 4 日（火）仕事はじめ（11 時半終了）